

白河市における歴史的風致及びまちなか居住環境の向上
（事後評価）

ふくしまけん しらかわし
福島県 白河市

令和3年3月

社会資本総合整備計画（街なみ環境整備事業） 事後評価書

令和3年3月30日

計画の名称		白河市における歴史的風致及びまちなか居住環境の向上																			
計画の期間		平成27年度 ～ 平成29年度 （3年間）				交付対象		福島県白河市													
計画の目標																					
まちなみや広告物の修景整備を行なうこと等により、白河市についての関心、理解を深め、歴史的風致及び居住環境の向上を図る。																					
計画の成果目標（定量的指標）																					
白河市歴史的風致維持向上計画重点区域内において、景観形成ガイドラインに基づき、良好なまちなみ景観の維持や形成を目的に整備する住居戸数及び歴史的に価値があると認められる、歴史的なまちなみを形成する建造物の修復整備等を図る戸数																					
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考								
景観形成ガイドラインに基づき修景整備を行なった良好なまちなみ景観の維持及び形成を図った住居及び白河らしい歴史的な建造物の累計件数		当初現況値 (H27当初)		中間目標値 (H28末)		最終目標値 (H29末)		48件（0%） — 78件（100%）													
全体事業費		合計 (A + B + C)		190 百万円		A		182 百万円		B		0 百万円		C		8 百万円		効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)		4.2%	
事後評価																					
○事後評価の実施体制、実施時期																					
事後評価の実施体制										事後評価の実施時期											
街なみ環境整備事業担当課で評価を実施										交付期間終了後											
										公表の方法											
										ホームページにて公表											
1. 交付対象事業の進捗状況																					
交付対象事業																					
A1 基幹事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者		要素となる事業名		事業内容		市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考		
1-A-1	住宅	一般	白河市	直接／間接	市／協議会／所有者		街なみ環境整備事業		地区協議会の設立、まちなみ・歴史的蔵・歴史的風致形成建造物の修景整備、地区施設整備		白河市							182			
小計（道路事業）																	182				
B 関連社会資本整備事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者		要素となる事業名		事業内容 (延長・面積等)		市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考		
合計																	0				
番号																		備考			

C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 （百万円）	備考
									H27		H28		H29			
1-C-1	住宅	一般	白河市	直接	白河市	屋外広告物景観影響調査等事業	屋外広告物ガイドラインの作成	白河市							8	
														合計	8	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
1-C-1	屋外広告物の設置に関するガイドラインを作成、周知することで、良好な歴史的まちなみ保全に寄与する。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		城下町である本市の歴史的な街並み景観の保全と歴史的風致形成建造物の保存・活用を図るため、白河市景観形成ガイドラインの基準等に適合する建築物の新築、改築、外観の模様替え等の整備に要する経費や歴史的風致形成建造物の保存に要する費用を助成することで、地域の歴史や文化を伝える貴重な資源として保全を図ることに寄与し、本市の歴史的なまちなみを形成する建造物として効果を発現している。			
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	78件	目標値と実績値に差が出た要因	歴史的風致形成建造物等の整備は、往時の姿に修復することが基本であり、伝統工法による工事のため、所有者に多額の費用がかかってしまうことが、目標件数を達成することができなかった主な要因であると考えている。
		最終実績値	69件		
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		地域の歴史や文化を伝える貴重な資源として歴史的建造物等の保全を図ることで、当該建造物を見た住民の方々から、自らも保存・修景に取り組みたいというような声が聞かれ、白河らしいまちなみを維持・形成していこうとする住民意識が高まった。			

3. 特記事項（今後の方針等）

今後も本事業において整備された建造物の維持・活用を図ると共に、白河らしい歴史的なまちなみを形成している建造物の整備やまちなみ修景を続けることで、良好なまちなみ景観の維持・向上を図り、まちなか居住環境をより良いものにしていきたい。

また、整備した歴史的建造物を活用したイベント等を開催し、魅力を外部に発信することで市民や所有者の、身近な歴史的資源に対する価値の再認識に寄与していきたい。

(参考図面)

計画の名称	白河市における歴史的風致及びまちなか居住環境の向上		
計画の期間	平成27年度 ～ 平成29年度（3年間）	交付対象	福島県白河市

